

◆優良特選各種果樹苗木◆



秋植苗木類目録

始めて果樹を栽培する  
方々の為に

これから果樹を農業経営に折込んでその経営の合理化を計ろうと希望している方で、實際何を植えたらいかがと考へておられる方々も大変多い事と思ひます。

さて果樹は、永年作物なので、他の作物とは異り一旦植付けが済めば、半ば永久的に継続されるものでありますから、最初に充分考へて気候風土に適合した種類を決定しなければなりません。

例えば例を桃にとつて見ますと、高橋郁郎氏の調査によれば、次表の様になります。

果別	成園反	成園反	均価格	反	成園反
	平均	当使用	均価格	所得金額	当最高
	反収	窒素量			取量
Y 県	七五〇	五五〇	三六	一七、〇〇〇	一、〇〇〇
A 県	三〇〇	五五〇	一〇〇	一〇、〇〇〇	七〇〇
N 県	三〇〇	三〇〇	一五	三〇、〇〇〇	三〇〇
K 県	三〇〇	五〇〇	五〇	三、五〇〇	七〇〇

本表に示された様に、同じ桃を栽培しながら取量や収入に大きな相異を示しております。

即ち、Y・N 両県の如く肥沃な土質のところでは、施肥量は余り多くなくとも相当程度の取量があり、又販売面に於ても極めて有利に取引されている様で有り、これに反し A・K 両県は、土質も悪く、相当程度の肥料を施しても取量も多くなく、且販売面でも余り有利ではない様です。此の結果から見ても A・K 両県は、桃の栽培の

適地とは申されません。この事實は、他の果樹についても同様で有りまして、蜜柑がいくら良いからと申しましても、北海道に於いては、全然見込みは有りません。この例は極端かも知れませんが、併し果樹栽培に於いては、此の様な事はいくらでも有ります。

同じ梨に於ても品種に依つてそれぞれ適地が有ります。又同一地の個人間に依つても、反収に非常に大きな差が有り、又同一県に於ても栽培地域に依つて比較しても同様な事が云われれると思ひます。従つて、自分の園地の環境を良く考へて、最も作り易く、収益の上るものを選定する事が大切です。適地適作(適種適品種)とは全ての作物に適用致しますが果樹に於ては、尙一層留意せねばなりません。

今北海道の様な寒冷地について例をリンゴにとつて見ますと、北空知・上川・網走等で国光の如き晩生のリンゴを栽培する事はいかに本種が豊産でしかも作り易いからといつても避けねばならないところで、この様な地方では、耐寒力の極めて強い旭系を主体とすべきで有りましょう。此の品種は、道北地方で作ると、形は小型になりますので着色は極めて良好で貯蔵力に富むものが生産されるので有りまして、販売面に於てもその特色を生かすならば、今後大いに増産をおすすめる品種と思ひます。又札幌から以南の地方では、その気象条件を充分に考慮に入れてスターキング、ゴールデン・デリシヤ等の高級種を栽植しても、その真価を充分に發揮させ得るものと思ひます。更に宗谷・根釧・北見地方等の様に普通品種の栽培不適地では、耐寒力のあるクラブ系のリンゴをおすすめていたします。

又梨では、道南地方では長十郎及びパトリットを他の地方では千両・北海早生が好適です。二十世紀は、品質も良く、高価に取引されますが併し此の適地は極めて限定されており、北海道に於ては、全然無理であるといわねばなりません。

次に一般果樹の栽培不能地や開拓地及び家庭用にはグスベリや木苺の様な小さな果樹類を取入れて生活にうるおいをもたらす事も良いかと存じます。

本州府県に於きましても此の様な果実が色々有る事と思ひます。初めて果樹を植え付けられる方にとりましては、色々品種や種類を決定されるについて苦勞する事と存じます十分考慮の上、経営上最も有利と思われれるものを決定の上御発注下さる様お願いいたします。

苗木の購入に就いて

○苗木の購入は秋季に  
苗木の輸送は、休眠期が最も安全であることは今更申し上げるまでもないこととあります。加うるに秋季は気温が低く、湿度も比較的多く、春先に比して風も弱く、苗木の輸送移植に最も禁物の根の乾燥の心配が少なく、従つて活着が良好であります。

春遅く芽の動いた苗木は、如何に優良苗木でも活着の悪いのは当然です。特にグスベリ、苺、あるいは花卉の牡丹、芍薬等春季発芽活動の早い種類は秋植が安全です。

また春は種類によつて品切れを生じ易く、御希望に添えぬこともありまますから、秋季に購入されることが安全であります。

○二年生苗木の販売

早期の結実を望まれる方々のために、今秋二年苗の販売を計画いたしております。本数に限度がありますから御希望の方は特に早目に御注文下さい。二年生苗木のあるものには◎をつけてあります。

◆苗木の御注文についてお願い

- 一 御注文 御住所、御芳名、品種名、数量、送り先、着駅名を御明記下さい。
- 二 送金方法 御取引は前金でお願いいたします。(苗木類の代金引換は取扱われませんので)送金は振替口座小樽一八二四八を御利用下さい。
- 三 発送 送 苗木類は十月中旬より御注文順に発送いたします。

○御注文は早目に御願ひいたします。遅くなりますと品切れのものを生じ御迷惑を御掛けすることになります。

○御注文は成る可く協同購入等であつて御求め下さい。小包便の際は長さに制限があり止むなく剪らねばなりません。なお各種取り合せて結構です。から「五本以上」に願ひます。

○特に大量の御注文(組合、団体等)は御照会下さい。

◆苗木類の荷造、送料について

苗木類の荷造送料は左記の通り別に御加算下さい。御加算なきときは適宜加減させていただきます。

▽五本迄 八十円

▽十本迄 百円

▽二十本迄 百五十円

▽三十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽四十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽五十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽六十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽七十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽八十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽九十本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

▽百本以上 運賃先払(荷造費会社負担)

大果樹、庭園木等二十本以上は「鉄道便」となりますから揚駅を御指定下さい。